



東北芸術工科大学から、合格者のみなさんへ

みなさん、合格おめでとうございます。

皆さんは東北芸術工科大学で学ぶことを希望し受験されました。

みなさんの中に芸術やデザイン、東北の研究といったものに強い関心や興味があり、創作や研究に対する意欲があるものと思っています。

しかし、まだ数ヶ月みなさんとお会いすることはできません。その間に、少しでも大学入学後の学修をスムーズにスタートできるように、「入学準備プログラム」に取り組んでもらいます。

このプログラムのいちばんの狙いは、

「大学で学ぶことを楽しみにしてほしい」

というとてもシンプルなものです。かつて、オープンキャンパスや大学パンフレットに触れてとてもわくわくした気持ちを持ったならば、それを入学までの間も大切に持っていてほしいと。それが、大学で学ぶための第一歩になります。

課題に取り組む中で、皆さんの中に「もっと挑戦してみたい」「もっと上手になりたい」という気持ちが生まれたら、それが大切です。見逃さず、積極的に課題に取り組んでください。積極性は、大学で学ぶにあたって非常に重要な力の一つです。

ぜひ入学までの間に、もう一度東北芸術工科大学のパンフレットを開いて、じっくり読んでみてください。あらゆる知識や技術をそこで身につけるのだと、イメージしながら、課題に取り組んでいただきたいと思います。それが、みなさんの芸術やデザインへの入り口となるでしょう。

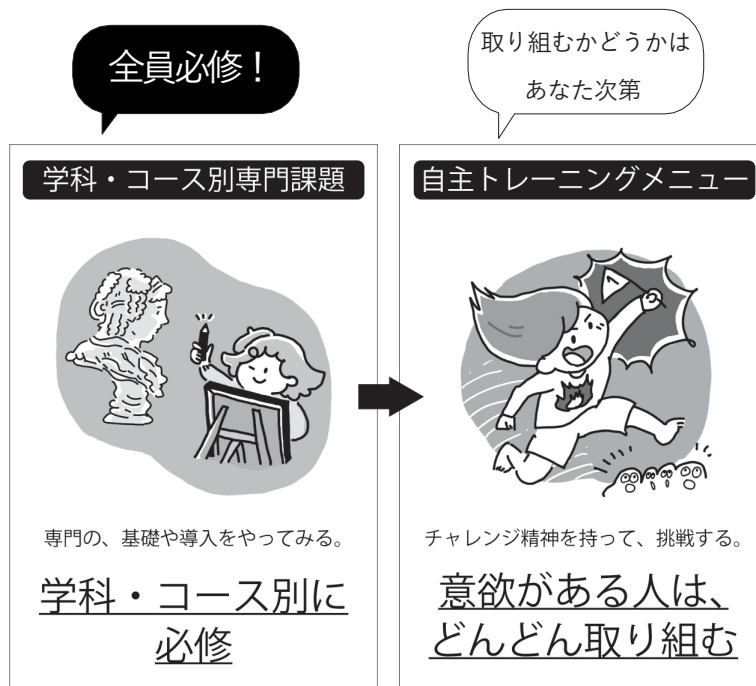
教職員一同、みなさんが好奇心に満ちた顔で大学にやってくるのを、お待ちしております。

東北芸術工科大学 学長 中山 ダイスケ

01.入学準備プログラム全体の流れ

入学準備プログラムは自宅で取り組む「学科・コース別専門課題」と、実際の大学で先生の指導を受ける「スクーリング」、更に、自主的に取り組む「自主トレーニングメニュー」があります。

「学科・コース別専門課題」と「スクーリング」は全員必ず取り組むものです。一方、「自主トレーニングメニュー」は必須ではありませんが、「入学前までにぜひ取り組んでほしいこと（＝今やっておくことで入学後に役に立つこと）」として各学科コースの先生が設定したプログラムになりますので、ぜひチャレンジしてみてください。（設定されていない学科コースもあります。）



■自主トレーニングメニューのすすめ

大学は、中学や高校までのように、毎日みんなと同じ授業を受け、同じ課題を解く、という学習の進め方ではありません。「自分から何を学ぶか決め、どうやってその学びを進めていくかを自分で考える」ということが重要になります。

「自主トレーニングメニュー」はその練習に最適です。「もっと知りたい」「もっと上手になりたい」という気持ちを育て、「自分の興味のあること」「やりたいと思えること」を見逃さない姿勢を身につけることが、この取り組みの狙いです。おもしろそうだな、と思ったらぜひチャレンジしてみてください。

■「東北芸術工科大学入学生」として取り組もう

「自分で学習を進めていく」にあたっては、まずは「学習計画を練る」ことが重要です。

自分が必ずやらなければいけない課題をリストアップし、提出期限を念頭において、必ず計画を練るようにしてください。

また、デッサンや読書など、「反復して取り組むことが重要な課題」においては、1日や1週間の中で、それに取り組む時間を習慣にしていくことが大切です。"東北芸術工科大学入学生"として、ぜひ入学準備プログラムへの取り組みを生活の一部にしてください。

02.学科・コース別専門課題

■自分で「どのように取り組めば良いか考える」がスタート

大学では、それぞれの専門分野に分かれて学修していくことになります。「専門課題」は、そんな学科・コース専門の内容を少しだけ先取って勉強してみよう、というものです。

もしかすると、少し難しく感じるかもしれません。どうやってやればいいのか、と迷うことがあるかもしれませんが、でも、ひとつの課題に対して、「自分はどのように取り組んでいくのか」というところから考えていくのが、大学の学びの特徴です。ここが高校生までとは大きく違う、と思っておいってください。可能な限り自分で、自分が最大限の力で取り組めるやり方や姿勢を考えてみましょう。

■アドミッションポリシーを意識して取り組もう

東北芸術工科大学は、「藝術立国」という理念のもと、“人と自然を思いやる想像力と、社会を変革する創造力を身につけ、自らの意思で未来を切り開くことができる人材の育成”を教育目標としています。

アドミッションポリシーとは、この教育理念などに基づき、どのような学生像を求めるか「入学者の受入れ方針」のことを指します。

学科・コース別専門課題では「アドミッションポリシーとの関連事項」という項目がありますが、それぞれの課題は教育目標を達成するために、次の観点に即して課題を設定しています。

課題に取り組む際は、関連する観点を意識して取り組んでください。



【東北芸術工科大学 アドミッションポリシー】

- (1) 芸術やデザインに興味と熱意を持つ人
- (2) 高等学校までの学習および経験により培われた基本的な知識を持ち、主体的に学修できる人
- (3) 社会に興味を持ち、仲間とともに切磋琢磨して成長できる人

○芸術学部○

芸術は、美を求める純粋な心と知に基づくものであり、

人々に夢や希望を与え、新たな価値を生み出す力があります。

多様性を学び取る柔軟な姿勢と、自らの創造力や感性を粘り強く磨き続ける意志を身につけ、芸術の力を社会の真の豊かさに向けて活かそうとする入学希望者を求めます。

○デザイン工学部○

デザインとは、見た目を装飾するだけではなく、今や「デザイン思考」として、人間社会の改善や進化に必要不可欠な技術となっています。

自己表現や趣味にとどまらず、広く社会をイメージし、何のためにデザインを活用すべきなのか。モノやコトに対するデザインを学び、社会に積極参加しようとする入学希望者を求めます。

03.入学準備プログラム 注意事項

■課題への取り組み方

- ・期限が定められている課題は、必ず期日を守って取り組み、提出をしてください。
- ・課題への取り組みが不十分である場合、「再提出」を指示することがあります。
- ・プログラムへの取り組みが適切に行われない場合は、改善指導をします。指導をした上でも改善が見られない場合は、保護者の方も含めた面談の上、入学を認めない場合があります。
- ・プログラムの材料費、制作費、課題提出時の送付にかかる費用や、来学時の交通費は自己負担になります。

■課題提出の方法

自宅で取り組む課題の中には、「事前に郵送やメールなどで大学に提出をする」ものがあります。

課題によって提出の仕方、宛先、締め切りなどが異なります。宛先が間違っていたことなどによる提出の遅れは配慮しません。十分注意して提出するようにしてください。

- ・作品やレポートには必ず「氏名」「合格学科・コース」「受験番号」を明記してください。

・メールで提出する場合は件名・本文に、「誰が」「何の用件で」送っているメールなのかを、しっかり明記してください。右表のような内容で、漏れがないようにしてください。また、ファイルがしっかり添付されているか、宛先のアドレスが合っているか確認した上で送信してください。

件名	課題「(課題タイトル)」提出
本文	合格学科・コース名、受験番号、氏名、高校名、電話番号、自分のメールアドレス

・郵送で提出する場合は大学に届くまでにある程度の日数を要することがあります。余裕を持って課題に取り組み、締め切りの2～3日前には発送するようにしましょう。

おもて面に送り先、うら面に自分の名前・住所を、必ず明記してください。

切手	〒990-9530 東北芸術工科大学 (準備室など) 御中 山形県山形市上桜田3-4-5	〒000-0000 自分の住所 合格学科・自分の氏名
----	---	----------------------------------

おもて

うら



4.全体自主トレーニングメニュー

学科の専門的な入学準備プログラムに平行して、学部・学科共通に「文章力」と「数学力」の向上を目指す「自主トレーニングメニュー」の推薦教材を提示します。

それぞれ、「大学に入学するまでに、最低限これくらいは身につけておけば、大学の学びにスムーズに入っていける」という基準を元に選定されたものです。

苦手意識がある人もいるかと思いますが、ぜひチャレンジしてみてください。

■文章力

大学では、高校までの「感想文」「作文」ではなく、「レポート」「論文」という形で、自分の学んだ内容や調査したことを文章にすることを求められる機会が多くあります。また、自身の制作した作品について言葉（文章）で説明することを求められることもあります。

文章表現の最低限のルールやマナーを身につけて、自分の考えを文章で表現する訓練をしておきましょう。



文書検
公式テキスト 4 級
(初心者向け)
日本漢字能力検定協会



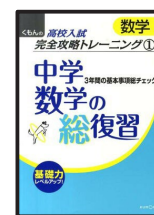
文書検
公式テキスト 3 級
(上級者向け)
日本漢字能力検定協会

■数学力

数学は、芸術やデザインと関係がないと思っている人もいません。

しかし、数理的な考え方が自身の表現・研究の助けになることが今後出てくることでしょう。

また、就職活動においては、就職試験の一環として、数字を扱う能力を測るテストを課される場面が訪れます。最低限の理解を、高校生のうちに身につけておきましょう。



中学数学の総復習
(初心者向け)
くもん



実践 ビジネス数
学検定 3 級
(上級者向け)
日本数学検定協会

(参考) 基礎学力テストについて

3月20日頃を目途に、出願時に登録されたメールアドレスへテストの案内を配信します。出題内容は、中学・高校の授業で学ぶ基本的な項目が主です。大学に入学するまでの半年間、きちんと授業を受けること、手元にある教科書や過去問を復習することが、基礎学力テストの対策になります。合格が決まったからといってたゆむことなく、高校の授業にしっかり取り組みましょう。試験科目：英語、日本語（いずれも、試験時間 40 分）

(参考) 外部検定資格による単位認定

入学前に検定資格等を受検し所定の結果を得て、申請手続きを経た場合、本学での単位として認定します。
※認定科目・単位数は、対象カリキュラムから変更となる場合があります。対象検定は英語（実用英語検定 2 級、TOEFL iBT 50 点以上、TOEIC L&R 500 点以上）を予定しています。詳細については入学後に大学ポータルサイトに掲示します。

05.読書のすすめ

みなさんの未来、入学後のことや将来のことは、未知のことの連続です。本に触れ、読むことから、書かれている内容や言葉、知識と出会うことは、みなさんが未知のことに面する時に大いに助けてくれるでしょう。それだけでなく、読書は考える力を鍛えてもくれます。

今回、入学を控えたみなさんに役立つような図書をいくつか推薦します。これらの本に触れることによって、学生生活を送る上でのヒント、また将来の社会生活を考える上でのヒントを掴むとともに、自身でより深く、広く考えられるような力を養っていきましょう。

【推薦図書リスト】

■入門

- ・『13 歳から分かる！ 7 つの習慣 自分を変えるレッスン』「7つの習慣」編集部編、日本図書センター
- ・『100 万回生きたねこ』 佐藤洋子作・絵、講談社
- ・『おおきな木』 シエル・シルヴァスタイン作・絵、ほんだきんいちろう訳、篠崎書林
- ・『きみを強くする 50 のことば』 工藤勇一著、かんき出版
- ・『よのなかルールブック』シリーズ 高濱正伸監修、日本図書センター

■応用

- ・『夢をかなえるゾウ』 水野敬也著、文響社
- ・『君たちはどう生きるか』 吉野源三郎著、マガジンハウス
- ・『大学1年生の歩き方』 トミヤマユキコ・清田隆之著、左右社
- ・『なぜ僕らは働くのか』 池上彰監修、学研プラス

■発展

- ・『嫌われる勇気』 岸見一郎・古賀史健著、ダイヤモンド社
- ・『何のために「学ぶ」のか』 桐光学園・ちくまプリマー新書編集部編、筑摩書房
- ・『考える方法』 桐光学園・ちくまプリマー新書編集部編、筑摩書房
- ・『新・大学でなにを学ぶか』 上田紀行編、岩波書店



Q&A

Q.課題にどのように取り組めばいいかわかりません。

A.その課題が「どういう目的で課されているのか」を、立ち止まって考えてみるといいかもしれません。その課題をこなすことで、自分にどんな力が身につくのか、その課題の「面白いポイント」「力を入れるポイント」のようなものを掴むことができると、作業がぐんぐん前に進んで行くと思います。

また、もう少し大きく捉えて、「自分が行く学科が、どういう勉強をする学科なのか」を意識してみると、「求められていること」が見えてくるはずです。

そうやって「専門を学ぶ自分をイメージする」にあたっては、皆さんの手元にある「大学パンフレット」や、大学の公式サイト、大学や学科・コースの様子がわかる SNS がヒントをくれるはずです。

Q.なかなか制作・創作が上手くなりません。

A.課題の中には、「繰り返し同じことに取り組み続けること」が重要になるものがあります。

デッサンや文章を読み書きする技術は、まずは反復して練習し「量」をこなしていくことで大事な土台を作ることができます。まずは「とにかく取り組み続けること」を意識して、量をこなしていきましょう。

提出が求められている課題は、「先生が良し悪しを評価する機会」というより、「先生に具体的なアドバイスもらえるチャンス」と捉えてください。なかなか自分の思うような形で課題がこなせない人は、スクーリングの際に積極的に自分の作品やポートフォリオを先生に見せてアドバイスを求めてみましょう。

Q.第二志望の学科コースに合格しましたが、今後の入試で第一志望の学科コースに再度受験をする予定です。既に合格している第二志望の学科コースの入学準備プログラムに取り組む必要がありますか？

A.他の学科コースで再度受験する場合は、既に合格している学科コースの入学準備プログラムに取り組む必要はありません。総合型選抜入試[併願型]等の合格発表以降に、入学を決めた学科コースの入学準備プログラムに取り組んでください。(一般入試[前期]以降に再出願する場合は、2月スクーリングへの参加の必要もありません。)

